

番号	8	
① プロジェクト名称	未来の高峰譲吉博士は君だ！発酵産業活性化プロジェクト	
② プロジェクトメンバー(代表のみ)		
バイオ・化学部 応用バイオ学科	相良 純一	代表
③ 参加学生数(報告時点)		
学部 1～3 年次生	研究室所属学生 (大学院生含む)	外部参加者数
	18 名	100 名
④ 活動報告 (これまでの活動、年度末のまでの活動予定、活動における課題等について書いてください。フォントは 9～11pt 以内。行間は適宜。写真や図も O.K)		

表1. 本プロジェクト活動における主なイベント(予定も含む)

H28. 4	新入生合同プロジェクト説明会	H28.11	「高峰さんの功績(仮題)講演会実施」(11/11)
H28. 5	「さくら さくら」映画上映会	H28.11	発酵産業関係会社見学(予定)
H27. 5	発酵産業関係会社見学(車多酒造:酒蔵見学)	H28.12	発酵産業関連勉強会(予定)
H27. 7	バイオ化学大意・COC 関連授業	H28. 1	発酵食品関係講演会実施(予定)
H27. 6	酵素実験・勉強会(計5回)	H29. 3	高尾台中学校科学実験教室(予定)
H27. 8	KIT サマーサイエンススクール講座開講	H29. 3	教職員 FD 研修(予定)
H27.10	小学生対象のフィールドワークの開催	H29. 3	プロジェクト活動報告会

これまでの活動

10/4 時点の本プロジェクトの活動履歴、ならびに今後の活動予定を表 1 にまとめた。本プロジェクトはオーナーズプログラム「日本酒発酵技術の見える化プロジェクト」と一緒に活動を行っており、前年度からプロジェクトに参加している 3 年生を中心に新規参加学生の募集を行い、応用バイオ学科、情報工学科に所属する 31 名の学生で活動を行っている。学生の主な活動として、高峰譲吉博士や市内発酵産業についての勉強会や、各種イベントの企画、運営、グループによる教材作製等を定期的に行っている。

5 月には高峰譲吉博士の生涯を描いた「さくら さくら」の映画上映会を応用バイオ学科の共通時間を利用して行い、多くの学生に高峰譲吉博士の功績を伝えることができた(図1)。また酒蔵見学(車多酒造)を実施し、日本酒における発酵技術とその応用(酒粕の焼酎への利用)について、現場の技術者から直接伺う機会を得られた。8 月には本学が毎年開催しているサマーサイエンススクールにおいて小学5・6年生を対象としたこうじ菌に関する科学実験講座を開催し、学生が主体となって小学生に麹菌や高峰譲吉博士の功績に関する科学実験を行い、自らの知識を教えるための工夫を学ぶ機会が得られた(図2)。10 月には「こうじ菌の力の秘密を探る&金沢街歩きイベント」を開催し、午前中に、こうじ菌の酵素パワーに関する科学実験を、午後からは高峰譲吉博士が少年時代を過ごした金沢の街を歩きながら、博士ゆかりの地を散策し、博士にまつわる話をしながらクイズラリーを行った。

今後の活動

11/11にNPO法人高峰譲吉博士研究理事長石田様から高峰譲吉博士の生涯と功績についての講演を頂く予定である。来年3月には、昨年度同様、金沢市立高尾台中学校1年生全員への科学教室の開催を予定している。また発酵食品関係の講演会の開催、教職員 FD 研修会も予定している。



図1. 「さくら さくら」鑑賞会



図2. 酵素実験・勉強会



図3. サマーサイエンススクール